

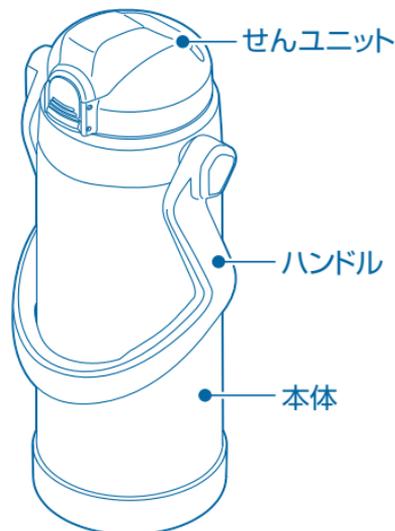
DOSHISHA

スポーツボトル 2000ml 取扱説明書

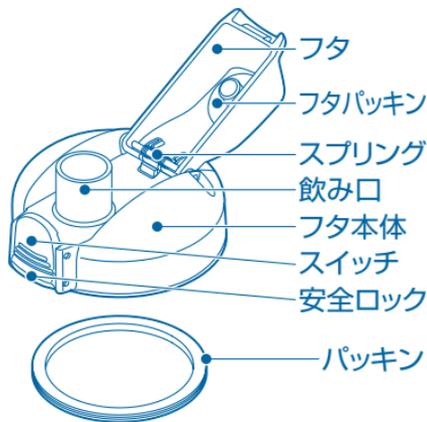
DBOD2.0

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この製品は家庭用です。飲料物の保冷以外には使用しないでください。
また、業務用としての使用はしないでください。ご使用前に、この取扱説明書をよく読んでから使用してください。お読みになった後も、いつでも見られるように大切に保存してください。

保冷専用



せんユニット



※お買い上げ時は装着済みです

《注意》パッキンが確実に装着されていることをご確認ください。

説明書中のイラストは実際のものとは異なる場合があります。

また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザイン等を変更することがありますのでご了承ください。

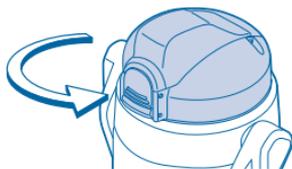
ご使用になる前に

- はじめてご使用になる前に、本体の傷・凹み、せんユニットのひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- 底面の製造ロットシールをはがさないでください。
- はじめてご使用になる時は、本体内側・せんユニットを食器用洗剤をつけたスポンジ等でよく洗ってください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合は、ご使用にならないで、お買い求めの店舗までご連絡ください。

ご使用方法

1 せんユニットをはずします。

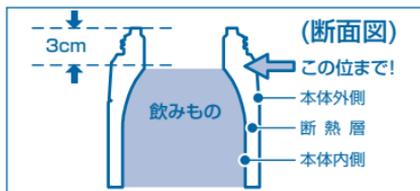
せんユニットを矢印の方向にまわしてはずしてください。



2 飲みものをいれます。

飲みものの量は右記図の位置までにご覧ください。入れすぎると、せんユニットを閉めたときに飲みものが溢れ出る原因になります。

本体に少量の冷水を入れ、数分間予冷すると保冷に効果的です。



※フタパッキン・飲み口パッキンは必ず正しく取りつけているか確認をしてください。

3 せんユニットを閉めます。

本体を立てた状態で、せんユニットを矢印の方向に確実に閉めてください。閉めた後は、フタが確実に閉まっていることを確認してください。



注 せんユニットを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。内容物が溢れ出たり、漏れたりして、ものを汚す原因になります。

注 安全ロックがロックされていることを確認してください。

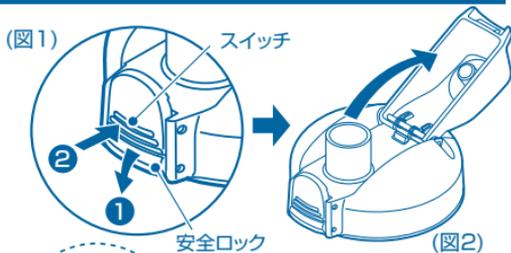
ご使用方法

4 飲みものを飲みます。

1. 本体を立てた状態で、安全ロックを矢印の方向に動かして解除します。(図1)
2. スイッチを押してフタを開けます。(図2)
3. ハンドルを前側に倒して、両手で本体を持ちます。(図3)

注 ハンドルを後側に倒して飲みますと、傾けた際にハンドルが前側に倒れる恐れがありますのでご注意ください。

4. 図4のように持ち、飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら飲みます。(図4)



5 飲み終わったら。

本体を立てた状態で、フタを“カチッ”と音がするまで確実に閉めてください。閉めた後は、安全ロックを矢印の方向に動かし、確実にロックしてください。

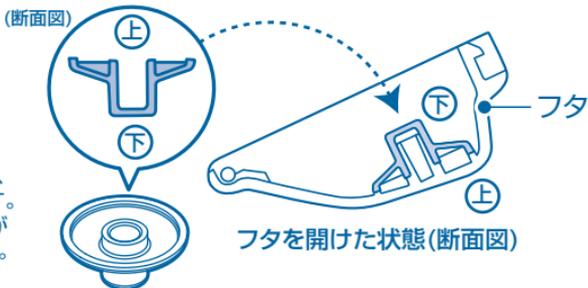


パッキンの取り付け方・はずし方

フタパッキン

フタパッキンの真中(凹部)をフタの凸部に確実に押し込んでセットしてください。

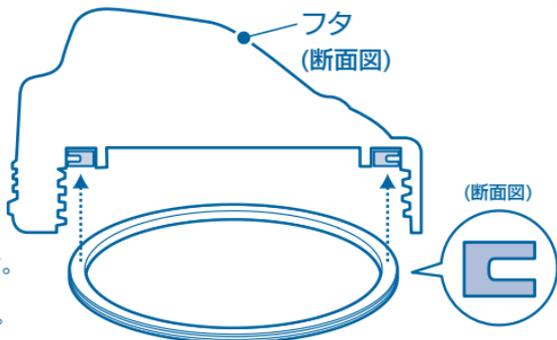
- ※正しく取り付けられていないと、漏れや作動不良の原因になります。
- ※取り付け後は、せんユニットが正常に動く事を確認してください。



パッキン

全周にわたり、本体に正しく取り付けてください。
取り付け後は、パッキンが浮かないようにまんべんなく指で押してください。

- ※正しく取り付けられていないと、漏れや作動不良の原因になります。
- ※取り付け後は、せんユニットが正常に動く事を確認してください。

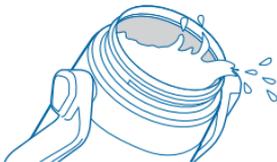


お手入れについて

- お手入れはぬるま湯でうすめた食器用洗剤を使用してください。
- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保存してください。

本体の内部のお手入れ

スポンジできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。本体内側の汚れが落ちない場合、水で薄めた酸素系漂白剤を本体内側に入れ30分間(目安)つけ置きしたあと、よく水で洗ってください。



注 酸素系漂白剤を使用する際は、本体はせんユニットで密閉しないで行ってください。本体の内圧が上がり、せんユニットが破損する恐れがあり危険です。酸素系漂白剤の注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

注 本体は水中に放置しないでください。

せんユニットのお手入れ

それぞれきれいに洗い、水分を拭きとって、十分乾燥させてください。長期間ご使用にならない場合は、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させてから保存してください。洗浄時にパッキンを外す場合は、パッキンの付け間違いないようにパッキンを確認してください。



お手入れ上のご注意

●お手入れの際は次の点を必ず守ってください。

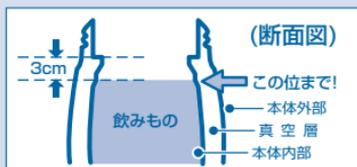
- 本体・せんユニットは煮沸しないでください。
熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因にもなります。
- 食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。
熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因にもなります。
- 本体は水中に放置しないでください。
本体のすきま、ハンドルの根元に水が浸水し、漏れてものを汚す原因になります。
- 塩素系漂白剤、シンナー、ベンジン、金属タワシ、みがき粉、クレンザーなどは使用しないでください。
サビやキズ、保冷不良の原因になります。
- 本体外側には漂白剤を使用しないでください。
本体の変色・変形・注意シールなどの剥がれの原因になります。

警告

- 乳幼児の手の届くところには置かないでください。
- 本製品は保冷専用です。熱い飲み物は絶対に入れないでください。

使用上の注意

- パッキンが確実に装着されていることを確認してください。
飲みものが漏れ、ものを汚す原因になります。
飲み口パッキンの取り外しの際には紛失及び未装着に注意してください。
- せんユニットは必ず外してから飲みものを入れてください。
- せんユニットが確実に閉まっている事を確認してください。
閉めかたが不十分ですと、傾けた場合飲みものが漏れ、ものを汚す原因になります。
また、せんユニットは真っ直ぐに閉めてください。
- 飲み物の保冷以外には使用しないでください。
- ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。
ヤケドや製品の変形、変色の原因になります。
- 電子レンジでの加熱はしないでください。
火花が飛び危険です。
- 冷凍庫には入れないでください。
- せんユニットは傾けた状態で開閉しないでください。
飲みものが溢れ出す原因になります。また漏れて、ものを汚す原因になります。
- 飲みものの量は右記図の位置までにしてください。
入れすぎるとフタが開かなくなったり、せんユニットを閉めたときに飲みものが溢れ出す原因になります。
また、使用中に漏れ、ものを汚す原因になります。





使用上の注意

- フタを開ける際は、本体とせんユニットを一緒に持って開けてください。
- 飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、フタ・せんユニットが開かなくなったり、飲みものが噴き出したり、せんユニットが破損して飛散することがあり危険です。
- 飲みものを入れた後、本体を逆さにして漏れないことを確認してください。
- 次のものは絶対に入れないでください。
 - ドライアイス・炭酸飲料水
内圧が上がり、せんユニットが開かなくなったり、飲みものが噴き出したり、せんユニットが破損して飛散することがあり危険です。
 - みそ汁・スープなど塩分を多く含んだもの
本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、塩分によりサビの原因になります。
 - 牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、せんユニットが開かなくなったり、飲みものが噴き出したり、せんユニットが破損して飛散することがあり危険です。
 - お茶の葉・果肉
すきまなどにつまり、漏れてヤケドやものを汚す原因になります。
- においの強いものを入れると、本体やパッキンににおいが残る場合がありますが、品質上問題はありません。
「お手入れについて」に従って汚れやおいを落とした後、十分に乾燥させてください。
- 落としたり、ぶつけたりして強い衝撃を与えないでください。
変形や割れ、保温・保冷不良の原因になります。またせんユニットの破損原因になります。
- 改造・修理・分解は絶対にしないでください。
故障、事故の原因となり危険です。
- バッグなどに入れるときは、本体を縦に置いてください。
万一の漏れを防ぎます。
- パソコン・デジタルカメラなどの精密機器と一緒に持ち運ぶのはやめてください。
万一、内容物が漏れた場合、精密機器の破損・故障の原因になる恐れがあります。
- 運転中は危険ですので使用しないでください。
車内や衣服を汚したり、ヤケドの原因となり危険です。また、運転者の場合は運転への注意が散漫になり非常に危険です。
ドリンクホルダーに入れる場合は、あらかじめホルダーの強度を確認してからご使用ください。
強度や固定が不十分ですと破損したり、外れて落下の恐れがあり危険です。

使用上の注意

- **お手入れの際、次の点を必ず守ってください。**
 - せんユニット・本体は煮沸しないでください。
熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。
 - 食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。
熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。
 - 本体は水中に放置しないでください。
保冷不良などの原因となります。
 - 洗った後は水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。
保冷不良などの原因となります。
- **ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。**
お手入れが不十分だと、におい、汚れ、パッキンの変色の原因となる恐れがあります。
- **持ち運ぶ際、次の点を必ず守ってください。**
 - 持ち運ぶ際は、フタをきちんと閉め、安全ロックを確実にロックしてください。
 - 飲みものを入れた状態で置いておくときは、安全ロックを確実にロックしてください。
- **車の中や直射日光の当たる場所など高温になるところに放置・保存しないでください。**
変形・変色の原因になり、保冷効力が落ちる原因になります。
- **内びんのふっ素樹脂コートは傷つけないでください。**
傷がつくと、サビや故障の原因になります。
- **ハンドルを持って振り回したり、引っ張ったりしないでください。**
振り回した際に、周囲の人に接触し、ケガなどの原因となり危険です。
また、ハンドルを引っ張る事により、ハンドルの破損原因となります。

せんユニットのパッキン類は消耗品です。
1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、
表面のザラつきや損傷のある場合は交換してください。

製品使用

部品名		材料の種類
本体	内側	ステンレス鋼 (ふっ素樹脂塗装)
	外側	ステンレス鋼 (アクリル樹脂塗装)
せんユニット	フタ	ポリプロピレン
	飲み口	ポリプロピレン
	スイッチ	ABS樹脂
	安全ロック	ポリアセタール
	パッキン	シリコーン
	スプリング	ステンレス鋼
	ハンドル	ポリプロピレン

部品の購入について

- 交換部品は必ず当社の純正部品をご使用ください。
- ご購入は下記ホームページからご注文いただくか当社お客様相談室までお申し込みください。

ご購入方法

1 インターネットで購入する場合

<http://www.do-cooking.com/index.html> にアクセスし、ご購入ください。

ドウシシャのパーツ購入は

Do-cooking 情報ページ

<http://www.do-cooking.com/index.html>



携帯からはこちら

2 代金引換にて購入する場合

商品番号・本体色・部品名・数量を確認の上、当社お客様相談室までご連絡ください。

- *代金引換にて購入される場合は、「宅配便」でお送りします。
- *代金引換にて購入される場合は、送料は¥550(税別)です。
宅配便で沖縄県、一部地域・離島へのご注文は送料を実費請求とさせていただきます。
- *部品価格・送料は予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- *切手でのご購入はできませんのでご了承ください。
- *製品のデザインや仕様は、予告なく変更することがあります。
それに伴い、部品の色や形状のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。
- *当社の個人情報の取り扱い方針につきましては、当社ホームページへ掲載しております
プライバシーポリシー (<http://www.doshisha.co.jp/policy/>) をご覧ください。

お問い合わせ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに、当社お客様相談室までご連絡ください。



お客様相談室

〒556-0023 大阪市浪速区稲荷1-6

0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

- ※商品名、品番をご確認の上、お電話を頂きますようお願い致します。
- ※お電話を頂いた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

www.doshisha.co.jp

MADE IN CHINA

困ったときのQ&A

Q 飲みものが漏れたときは？

- A
1. せんユニットがしっかり閉められているか確認してください。
 2. 飲みものを入れすぎていないか確認してください。飲みものの量は適正な位置までにしてください。
 3. パッキンが確実に取り付けられているか確認してください。
取り付け後は、パッキンが浮かないようにまんべんなく指で押してください。
 4. せんユニットが破損、消耗しているか確認してください。

Q 本体内側が変色したときは？

- A
1. 汚れが付着している場合、食器用洗剤をつけたスポンジなどでよく洗ってください。
 2. 斑点状の赤いサビが付着している場合
水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、約30分後に柔らかいスポンジなどでよく洗ってください。
 3. ゼラゼラしたものが付着している場合
水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、せんユニットを取り付けずに約3時間後に柔らかいスポンジなどでよく洗ってください。

注 酸素系漂白剤を使用する際は、本体はせんユニットで密閉しないでください。
本体の内圧が上がり、せんユニットが破損する恐れがあり危険です。

Q 保冷が効かないときは？

- A
1. 冷たい飲みものをいれているか確認してください。本体に少量の冷水を入れ、数分間予冷すると保冷に効果的です。
 2. 飲みものの量が少なくないか確認してください。飲みものの量を多くすると効果的です。

Q 異臭がするときは？

- A
- 本体内側、せんユニットに汚れが付着していないか確認してください。
ご使用後は、きれいに洗い十分に乾燥させてください。
また、ご使用後は必ずお手入れしてください。